

地域自主組織 『大山の里 所子』

拠点整備から始める組織活動

「大山の里 所子」は、利用を開始してから約1年が経過し、交流拠点施設の『旧所子保育所』の環境整備を進めています。

コロナ禍の中ではありますが、委員を中心に毎月1回、園庭の草刈や施設内の清掃を行っています。

当初は施設内から除草作業に必要な道具を出し入れしていましたが、委員から自走式の草刈機を提供していただいたこともあり、屋外に倉庫を設置しました。そこに道具を収納し、作業の効率化を図りました。また、駐車場から施設の入口まで距離がありますが、夜間は暗くて足元が見えず危険であったことから、埋め込み式の照明を通路脇に並べました。

更に、保育所当時からあった園庭の遊具を業者に点検してもらったところ、老朽化や現在の安全基準に適合していないものがありました。危険な遊具は、子ども達が安心できるように撤去しました。

今後も引き続き、地域の皆さんが気軽に立ち寄れるような施設を目指し、組織内で検討を行い、トイレの改修やエアコンの設置など計画的に改

修を進めていきたいと考えています。なお、毎月第一日曜の午前9時から、旧所子保育所の清掃と整備を行っています。興味のある方、お手伝いいただける方は、ぜひご参加ください。



▲屋外作業用の格納倉庫。委員で組み立てました

【所子クリスマス・イルミネーション&コンサート】

昨年末はコロナ禍の中、多くのイベントが中止となりましたが、所子地区を少しでも盛り上げたい、拠点整備の成果を地区の皆さんにお披露目したいとの考えから、12月に「所子クリスマス・イルミネーション&

コンサート」を開催しました。コンサートは遊戯室で行いましたが、出演者と観客との間に飛沫防止のためのシートを張るなどの対策を講じました。当日は50名以上の地域の方にご来場いただき、コンサートの演奏に聞き入っておられました。参加された方の中には所子保育所を卒園された方も多く、久しぶりの保育所の様子を懐かしんでいました。

また、コンサート終了後には、イルミネーションの点灯式を行いました。園庭と建物内外に飾り付けたイルミネーションに電源を入れると一気にライトアップされ、会場から大きな歓声があがり、多くの方が写真を撮っておられました。



▲弾き語りやアカペラなど計5組が出演されました

最後に「大山の里 所子」の活動は、不定期発行している広報紙「所子PRESS」でもお伝えしています。所子地区を楽しい地区にしていきたいと、皆さまと一緒に活動していきます。

最後に「大山の里 所子」の活動は、不定期発行している広報紙「所子PRESS」でもお伝えしています。所子地区を楽しい地区にしていきたいと、皆さまと一緒に活動していきます。



▲様々な色の明かりが灯され、施設を彩りました

問 大山の里 所子

tokorogo.daisen@gmail.com